

令和元年寄附分 市町村民税・都道府県民税 寄附金税控除に係る申告特例申請書

令和 年 月 日
伊仙町長 殿

住所	〒 -	フリガナ	
		氏名	印
		個人番号	
		性別	男 ・ 女
電話番号		生年月日	明・大 昭・平 . .

「個人番号」欄には、あなたの個人番号を記載してください。（行政手続きにおける特例の個人番号を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）※裏面にも注意事項あり。

○あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

1.当団体に対する寄附に関する事項（当団体へ複数回寄附をしている場合、全てご記入下さい。）

寄附お申込み年月日	寄附金額
年 月 日	円
年 月 日	円
年 月 日	円

2.申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

①地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input type="checkbox"/>
-------------------------------------	--------------------------

（注）方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1)地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書きを除く。）の規定の適用を受ける者。

(2)地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年4月1日の属する年度分の市町村民税・都道府県民税について、該当寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・都道府県民税の申告書の提出（該当申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者。

②地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input type="checkbox"/>
------------------------------------	--------------------------

（注）地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

↓こちらを切り取り封筒へ貼り、返送してください。

↓こちらに受付書返送先の住所・氏名を記入してください。

〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 1842 伊仙町役場 未来創生課 「きばらでえ伊仙応援寄附金」 係宛
--

〒 - 様

(注1) 記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年1月10日までに、「申告特例申請事項変更届出書」を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出したすべての寄附金(同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・都道府県民税の申告書を提出してください。

◎申請に必要な書類について

必要書類のコピーを貼り付けてください。

個人番号確認書類添付

個人番号カード裏面 または 通知カード のコピーをいずれかひとつ

貼り付け

本人確認書類添付

運転免許証 または パスポート または 写真付資格証明証 いずれかひとつ

貼り付け

※上記書類がない場合、公的医療保険の被保険者証と年金手帳の両方のコピーを貼り付けてください。

◎提出期限：令和2年1月10日必着